

## 教育の目標

農村伝道神学校は以下のことを大切に伝道者の養成を目指しています。

### (1) 「農」にかかわる

農村という場を見据えての神学教育です。これはまた、「農」の営みによっていのちを育む大地にかかわり、いのちと食、さらに生態の保全を課題とします。さらに、貧困・差別・人権など「農」の視点から派生してくる事柄を宣教の課題としています。

大切なことは「農」という現場から離れないことです。わたしたちは理念を確立し、そこから現実に向かうのではなく、農村を含む地域社会との対話のなかで、そこでの問題や課題を共有しながら神学教育を行っています。

### (2) 戦争責任

戦争責任を明確にし、神学教育を沖縄、アジアの人々と教会との対話のなかで推し進めていきます。特に、かつて植民地とした国々の人々との出会いを大切にしています。

### (3) 出会い、共同性

学びのなかで出会う現場と諸課題、人々。それらとの対話のなかで神学を行います。そのために農業実習を始めとするさまざまな実習を通しての出会いを大切にしています。

### (4) エキュメニカル

日本基督教団認可神学校として教師養成を担いつつ、さらに他教派・他宗教にも開かれたエキュメニカルな神学教育を行います。

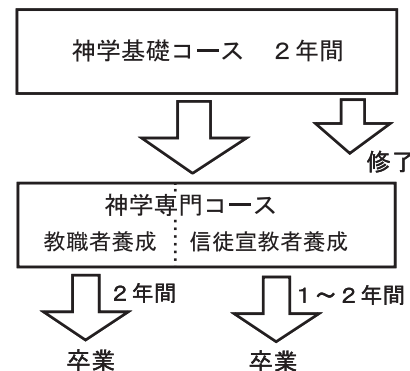
農村伝道神学校は以上の教育目標を実践するために、教室で学ぶ聖書神学や歴史神学などのほかに、解放講座や現場実習や黙想を大切にしています。

## 教育課程

### 神学基礎コースと神学専門コース

- 神学基礎コース：2年間。  
基礎コース修了後、神学専門コースに進むことができる。
- 神学専門教職者養成コース：2年間
- 神学専門信徒宣教者養成コース：1年間または2年間

まず2年間の神学基礎コースに入学していただきます。基礎コース修了後、神学専門コースに進むことができます。神学専門コースは教職者養成コースと信徒宣教者養成コースに分けられ、いずれかのコースを選択できます。信徒宣教者養成コースは1年間と2年間のコースが選択可能です。コース間の中途移行もできます。



## スタッフ (2024年度)

### 教師

- 平良愛香 校長 宣教学特講、解放講座C (性差別)
  - 有住航 実践神学特講、組織神学特講
  - 池迫直人 農村伝道論、コミュニティーワーク
  - 石井智恵美 霊性とキリスト教倫理
- 
- 瀬戸英治 日本基督教団史、教憲教規、特任教師
  - 高田良実 カウンセラー
  - 沼田弘行 コミュニティーワーク担当
  - 松本吉氏光 農場担当、農業実習

### 講師 (2024年度、五十音順)

- 飯郷友康 ヘブライ語文法、旧約原典
- 大倉一郎 グローバルキリスト教史
- 大西秀樹 牧会心理学
- 小海基 教会音楽
- 小手川到 キリスト教概論
- 近藤伸介 日本宗教史
- 佐藤研 禅キリスト教入門、一泊坐禅会、黙想
- 三宮千枝 オルガン
- 島しづ子 解放講座D (障がい者差別)
- 杉山弘 近現代日本史 I
- 高柳富夫 黙想、旧約聖書概論、旧約聖書釈義
- 鄭芝永 アジア語 (ハングル)
- 浜田華練 古代中世教会史
- 林巖雄 社会学
- 原口尚彰 新約聖書概論、ギリシャ語文法
- 比企敦子 キリスト教教育

